

議会だより 第65号

令和3年第4回定例会

第4回定例会が11月1日から11月19日までの19日間の会期で開催されました。

この定例会では、市長から提出された令和3年度いすみ市一般会計補正予算についてほか6議案及び人権擁護委員候補者1名の推薦が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、同意されました。

主な議決内容

○令和3年度いすみ市一般会計補正予算は、5億5472万3千円を追加し、総額180億7502万7千円とすることに全会一致で可決されました。

○人権擁護委員候補者に石橋雅幸氏を推薦することに全会一致で同意されました。

令和3年第4回定例会の議決結果

議案番号	件 名	採決結果
議案第1号	いすみ市認可地縁団体印鑑条例等の一部改正について	可 決
議案第2号	いすみ市バス交通運行に関する条例の一部改正について	可 決
議案第3号	いすみ市国民健康保険条例の一部改正について	可 決
議案第4号	令和3年度いすみ市一般会計補正予算(第6号)	可 決
議案第5号	令和3年度いすみ市水道事業会計補正予算(第2号)	可 決
議案第6号	夷隅郡市広域市町村圏事務組合理約の一部改正に関する協議について	可 決
議案第7号	令和3年度いすみ市一般会計補正予算(第7号)	可 決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について(石橋雅幸氏)	同 意
報告第1号	専決処分の報告について	報 告

委員会

審査報告

11月11日及び12日に各
常任委員会が開催され、
委員会付託された議案が
審査されました。

ここでは、議案第4号
令和3年度いすみ市一般
会計補正予算における主
な質疑及び答弁について
掲載します。

総務常任委員会

議案3件について審査
を行いました。

問 須賀谷工業団地の樹
木を伐採すること
だが、どこの部分を行
うのか伺いたい。

答 北側の市道脇の一部
区間に張り出している
樹木の枝を伐採するも
のです。

文教厚生常任委員会

議案2件について審査
を行いました。

問 岬ふれあい会館排煙
設備改修工事の概要に
ついて伺いたい。

答 ホール内の客席排煙
口2か所及び保健セン
ター棟屋上排煙窓1か
所に不具合が生じてい
ることから、これら3
か所の排煙設備を改修
するものです。

産業建設常任委員会

議案2件について審査
を行いました。

問 いすみ市商工会補助
金について、補助対象
事業の内容について伺
いたい。

答 市内の商店街が連携
して、いすみiCARR
Dを活用したキャン
ペーンセールを本年度
内に3回実施するもの
で、iCARRDのポイ
ント付与倍増や抽選会
などを行う予定です。

Q&A

一般質問

市政をきく

第4回定例会の一般質問は、11月4日に8名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案審議状況等の会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センターの各図書室及び岬ふれあい会館の図書コーナーで閲覧することができます。

(第4回定例会の会議録は3月上旬に公開を予定しています。)

黒須美智雄 議員	自然災害（特に風水害）の対応
高森 和久 議員	いすみ市立図書館の設置に向けた進捗状況／いすみ市公共施設個別施設計画の進捗状況／統合型校務支援システム導入に向けた検討状況
魚地 展弘 議員	空き家対策
井上ひろみ 議員	令和4年度予算編成／新型コロナウイルス感染症対策／国民健康保険制度
大曾根信太郎 議員	いすみ鉄道の安全性と経済性／災害対策として河川・側溝整備／ごみ分別の適正化
山口 朋子 議員	行政手続きのデジタル化推進
元吉 栄一 議員	2025年問題による超高齢化社会に対する備え／「いすみ市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標達成のための着実な進め方
田井 秀明 議員	稲作農家の後継者問題／自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画／新型コロナワクチン接種

自然災害（特に風水害）の対応

黒須美智雄 議員

答 各地域の自主防災組織や行政区など連携し、コミュニティ施設を活用した地域防災システムの構築について検討していく

黒須議員 安全と認められる

各行政区のコミュニティ施設について、管理者に協力を求め、地元の住民が避難できる場所として有効的に活用する考えはないか伺いたい。

危機管理課長 安全と認められる

各行政区などのコミュニティ施設の活用により、地元の住民が避難所として活用し、避難住民同士で助け合う共助の考え方については、今まで国内で発生した激甚災害などで、地域住民によって多くの人命を救助した事例もあり、災害時における共助は非常に有効であると認識しています。そうしたことから、今後

は各地域の自主防災組織や行政区などと連携し、コミュニティ施設を活用した地域防災システムの構築について検討していきます。

いすみ市立図書館の設置に向けた進捗状況

高森和久 議員

答 設置場所や施設の全体像が具体的になってきた段階で決定していく

高森議員 3,951名の署名

を提出してから7年3か月を経過しているが、設置時期を令和4年度中に決定する考えはないか伺いたい。

生涯学習課長 市立図書館の

設置に向けた市民の皆様からのご要望は重く受け止めており、図書館調査検討委員会を立ち上げ、調査、検討してきたところです。

現在、その調査、検討内容を踏まえ、市立図書館の目的、機能、役割を明確にするため、県内外の図書館等から最新の情報を収集している段階であり、設置の時期に

ついては、図書館の設置場所や施設の全体像が具体的に なってきた段階で決定して いきたいと考えます。

空き家対策

魚地展弘 議員

答 補助している自治体も既にあることから、その状況などを参考に調査、研究していく

魚地議員 周囲に危害を及ぼ

している、または、今後、危害を及ぼすことが想定される空き家の所有者に対して、解体やトタン及び瓦等の飛散防止に要する経費の一部を補助金として交付し、積極的に安全対策を推進する考えはないか伺いたい。

建設課長 現在、市では適正

な管理が行われていない空き家に対しては、まず近隣住民からの相談をもとに空き家の状況を現地確認し、連絡先が判明した所有者等に対し、手紙や電話及び自宅を訪問して空き家の状況等を説明し、適切な管理を

していただくようお願いをしています。直ちに改善が行われないケースもあります。が、空き家の管理は所有者の責務であることから、周辺環境に影響を及ぼす可能性が特に高いものについては、空き家対策特別措置法を軸とし、消防法及び建築基準法等の関係各法の実施機関との連携による指導等を繰り返し行い、安全対策に努めているところです。

空き家の解体や応急処置の補助金制度ですが、解体や利活用のリフォームに国の交付金を活用して補助している自治体も既にあることから、その状況などを参考に調査、研究していきます。

令和4年度予算編成

井上ひろみ 議員

答 健全な財政を堅持しながら、市民が安心して暮らすにむけ、いすみ市づくりに留意し、予算編成を行っていく

井上議員 昨年から続く新型

コロナウイルス感染症の影響でさまざまな業種で減収が見込まれる中、市の来年度予算は、どのようなことに留意し編成するのか伺いたい。

市長 令和4年度予算編成は

限られた財源を重点的かつ効率的に配分し、コロナ禍において市民生活、地域医療、雇用、教育を守り抜くとともに、地域経済の速やかな回復を図り、コロナ後の社会を見据えた地域づくりを進め、健全な財政を堅持しながら、市民が安心して暮らせるいすみ市づくりに留意し、予算編成を行っていくと考えています。

いすみ鉄道の安全性と経済性

大曾根信太郎 議員

答 県及び2市2町と連携して支援をしていきたい

大曾根議員 鉄橋や線路の改修には莫大な費用がかかるが、上下分離しても赤字続きの状態であることから、

将来にわたって公費を投入し続けるのか、いすみ鉄道に対する市の考えを伺いたい。

企画政策課長 いすみ鉄道は、

地域の人口減少や車社会の進展により、地元利用が減少傾向にあるものの、車を運転しない学生や、沿線企業に通勤する方、また、高齢者にとっては大変重要な交通機関であり、観光面での地域活性化の効果は非常に大きいと考えますので、引き続き住民の足の確保、安全輸送の徹底、サービス向上を図るために、県及び2市2町と連携して支援をしていきたいと考えます。

行政手続きのデジタル化推進

山口朋子議員

答

市民からの要望等を踏まえて必要に応じて検討していく

山口議員 総務省の「デジタル活用支援推進事業」を活用したスマホ講習会を実施

する考えはないか伺いたい。

総務課長 デジタル化の進展に伴い、市民からの各種書類の申請等について、ス

マホを利用してのオンライン化を推進することが国の方針として示されています。いすみ市においても、市民の利便性の向上を目指し、費用対効果や導入の可能性等を含め検討していきたいと考えます。

スマホ講習会については、今後、スマホを利用した電子申請の進展状況に合わせ、市民からの要望等を踏まえて必要に応じて検討していきます。

2025年問題による超高齢化社会に対する備え

元吉栄一議員

答

国・県からの情報、他市町村の先進的な取組などを調査し、適正な介護サービスを提供が行えるよう検討していく

元吉議員 介護の人材不足により、2025年頃に市内

の高齢者が介護難民になることが懸念されるが、市はどのように考えているのか伺いたい。

健康高齢者支援課長 市では、介護現場で働く方を支援するため、千葉県介護人材確保対策事業補助金を活用し介護職員初任者研修等費用助成事業を実施し、市内介護事業所の雇用確保や介護サービスの質の向上、介護保険サービスの安定的な提供を図れるよう助成を実施しています。

今後は、第9期介護保険事業計画策定に向けて、介護事業者からの意見を取り入れながら、2025年を見据えた介護人材の確保と定着に向けた取組について、国・県からの情報、他市町村の先進的な取組などを調査し、適正な介護サービスの提供が行えるよう検討していきます。

稲作農家の後継者問題

田井秀明議員

答

人・農地プランの実質化に取り組み、地域農業の経営の安定及び持続的発展に取り組んでいきたいと考える

田井議員 今シーズンの収穫時の天候悪化や米価下落で営農を継続するのをやめようという声を以前よりも耳にすることから、稲作農家の後継者不足の問題解決に向けて、どのように取り組んでいくのか伺いたい。

農林課長 現在の地域農業や農地の状況は、高齢化や後継者不足、有害鳥獣などによる農作物の被害などから、耕作放棄地の増加が進み担い手の確保が困難な地域が増加しています。そのため地域で現状を把握し、今後どのような担い手を中心となり農業を営んでいくのか、5年後、10年後の将来について話し合いを行い、将来の計画を策定する「人・農地プラン」の実質化に取り組む、地域での共同活動による地域資源の保全を推進する多面的機能支払交付金事業や、農地の大区画化による営農の効率化・省力化を図る圃場整備事業、農地の集積・集約を推進する農地中間管理事業などに取り組むとともに、新規就農者、担い手を育成し、地域農業の経営の安定及び持続的発展に取り組んでいきたいと考えます。

議員の失職について

田井秀明議員が、いすみ市長選挙に立候補したため、公職選挙法第90条の規定により、11月28日付で自動失職となりました。

議会の傍聴自粛のお願い

議会の傍聴については、市民の皆様の健康と安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染症対策による感染拡大防止の観点から、感染の影響が終息するまでの間、控えていただきますようお願いいたします。

第1回定例会日程(予定)

3月1日(火)10時	開会
3日(木)10時	議案の上程
8日(火)10時	一般質問
9日(水)9時	議案審議
10日(木)9時	委員会
18日(金)10時	委員会 委員長報告 議案審議
	閉会

編集 議会だより編集委員会

☎0470-6211406
ホームページアドレス
<https://www.city.isumi.lg.jp/>
メールアドレス
gikai@city.isumi.lg.jp